

第2外科学各論

【Specifics Second Department of Surgery】

担当責任者（医学部長）

ねらい

呼吸器系は常に外界と接し、環境や職業、生活習慣の影響を受けやすい臓器である。

1. 呼吸器系および胸壁・乳腺の解剖と生理、防御機能を正しく理解し、疾病の発生機序を学ぶ。
2. 呼吸器・胸壁・乳腺疾患の特徴と病態を理解し、診断法を身につける。
3. 呼吸器・胸壁・乳腺疾患の特徴に応じた治療と予防の体系を習得する。
4. 呼吸不全の原因と病態を理解し、呼吸管理について学ぶ。

学修目標

1. 基本的な診察法が実施できる。(IV-1, IV-2, IV-3, VI-1, VI-2)
2. 主要な呼吸器・胸壁・乳腺疾患の原因、病態、生理、鑑別すべき疾患を挙げることができる。(II-1, II-5, II-6, II-7, IV-4)
3. 主要な検査法の原理、方法、適応を理解し、所見の解釈ができる。(II-1, II-5, II-6, II-7)
4. 主要な呼吸器・胸壁・乳腺疾患の予防と治療法の基本について説明できる。(II-6, II-7, II-11, III-1, IV-5, IV-8, IV-11)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義テキストを熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 理解度チェックのための小テスト、レポート、受講態度・参加状況などの結果を基に総合的に判断する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

○教科書

医療情報科学研究所編「病気がみえる・婦人科・乳腺外科」2018年 メディックメディア 東京
医療情報科学研究所編「病気がみえる・呼吸器」2018年 メディックメディア 東京
岡庭豊、他編「イヤートート 内科・外科編」メディックメディア 東京

○参考書

日本肺癌学会編「肺がん診療ガイドライン」2022年版 金原出版
日本呼吸器外科学会編「呼吸器外科テキスト」改訂第2版 2021年 南江堂
日本呼吸器学会編「新呼吸器専門医テキスト」改訂第2版 2020年 南江堂
日本乳癌学会編「乳腺腫瘍学」第4版 2022年 金原出版

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R8.4.8	水	1・2	肺腫瘍(1) 小テスト	PS	03	04	13	浦本 秀隆
4.21	火	7・8	肺腫瘍(2) 小テスト	PS	03	04	13	竹中 賢
4.30	木	7・8	肺腫瘍(3) 小テスト	PS	03	04	13	松宮 弘喜
5.7	木	7・8	乳腺良性疾患・胸壁 小テスト	PS	03	04	17	田嶋 裕子
5.14	木	7・8	乳癌 小テスト	PS	03	04	17	田嶋 裕子
6.2	火	1・2	縦隔疾患 小テスト	PS	03	04	13	田中 完治
6.11	木	7・8	胸膜疾患 小テスト	PS	03	04	13	眞鍋 堯彦
6.16	火	1・2	胸郭変形・移植・救急疾患 小テスト	PS	03	04	13	藤田 康博
6.23	火	1・2	肺腫瘍の診断と治療(臨床講義) 小テスト	PS	03	04	13	橋本 鉄平
6.30	火	7・8	肺腫瘍の外科治療と周術期管理(臨床講義) 小テスト	PS	03	04 05	13	藤田 康博
7.8	水	3・4	胸膜・縦隔・救急疾患(臨床講義) 小テスト	PS	03	04	13	橋本 鉄平